令和7年度津波対策訓練実施計画

1 目 的

地震及び津波へのさらなる意識高揚のため、地震発生時における身の安全確保及び津波からの避難行動の確認、また、避難状況等の迅速な把握や情報収集体制の確立など、津波災害対策の強化を目的とする。

2 日 時

2025年(令和7年)11月8日(土) 午前9時30分から午前10時00分まで(荒天中止)

3 実施対象地域

片瀬地区(江の島を除く)、鵠沼地区及び辻堂地区の津波災害警戒区域及びその周辺地域。

4 訓練対象

- (1) 実施対象地域(片瀬、鵠沼、辻堂)居住者
- (2) 海浜利用者
- (3) 関係機関等
- (4) 実施対象地域内に立地する津波避難ビル等
- (5) 災害対策本部(災害対策警戒会議)
- (6) 実施対象地域(片瀬、鵠沼、辻堂)の地区防災拠点本部

5 訓練想定

11月8日(土)午前9時30分、相模湾を震源としたM8クラスの「相模トラフ沿いの海溝型地震西側モデル」大地震が発生し、それに伴い気象庁は「相模湾・三浦半島」に大津波警報を発表(午前9時34分)、津波の第一波は10分以内に本市に到達すると発表した。

6 訓練項目

(1) 地震・津波情報伝達訓練(シェイクアウト)

津波災害警戒区域及びその周辺において、午前9時30分、防災行政無線で震度6強の地震発生(震度速報)を放送、ただちに1分間身の安全確保行動を行い、午前9時34分、大津波警報の放送及び防災ラジオにて緊急割込み放送を実施する。

(2) 津波避難訓練(予定:避難目標61箇所、従事職員約140人)

大津波警報(サイレン)の放送後、地域住民は速やかに避難経路を通り、避難目標まで避難をする。避難目標に到達後、従事職員に自治会名等を報告する。また、海浜利用者は護岸及びサイクリングロード等までの避難をする。

都合により訓練実施日に参加する事ができない市民等は、各自で10月25日(土)から11月14日(金)までに避難経路等の確認などを実施する。訓練参加者等を含む、訓練参加者アンケート(e-kanagawa)を実施する。

(3) 津波避難ビル受入訓練

大津波警報放送後、避難目標の津波避難ビルは、速やかにオートロック等の解錠を 実施する。また、スロープのある施設(湘南白百合幼稚園、フジ鵠沼店、辻堂市民セ ンター、片瀬海岸3丁目津波避難タワー)では車いす等の受入を検証する。

(4) 津波フラッグ掲出訓練

大津波警報放送後、津波フラッグ掲出協力施設(新江ノ島水族館、津波避難タワー、鵠生園、江の島アイランドスパ)において掲出する。

(5) 災害対策本部対応訓練(災害対策警戒会議)

災害対策本部を設置した後、災害対策警戒会議を開催し、江の島高所カメラ等により津波からの避難状況や津波避難ビルの受入状況、津波フラッグの掲出等を確認する。

7 事前広報等

(1) 防災行政無線(お知らせ)1回目午前9時10分、2回目午前9時20分

(2) 立て看板

国道134号線海浜入口等13か所に設置。

(3) FM (レディオ湘南)

取材コーナー番組等を活用して、市職員による事前広報を実施する。

また、訓練当日には、防災ラジオへの緊急割り込み放送の訓練実施を踏まえ、津波対 策訓練の紹介などを割り込み放送前後に実施する。(調整中)

(4) CATV (J: COM湘南・神奈川)

ケーブルテレビの市広報番組内で、テロップ等による事前広報を実施する。(調整中)

(5) デジタルサイネージ

本庁舎及び辻堂駅改札前に設置されているデジタルサイネージを活用して、事前広報を実施する。

(6) 広告ステッカー

公用車(軽自動車等)に訓練案内ステッカーを貼付して、事前周知を行う。

(7) 市民・地域住民への周知

訓練実施対象地区では自治連の会合等の機会を利用して、説明を行う。

また、広報ふじさわ10月25日号、片瀬、鵠沼、辻堂地区の各自治会・町内会回覧 や各戸配布及び市ホームページ、SNS等を活用した広報を行う。

(8) プレスリリース

藤沢記者クラブヘプレスリリースを行う。

- 8 協力団体(調整中)
- (1) 神奈川県藤沢警察署
- (2) 神奈川県藤沢土木事務所
- (3) 藤沢市消防局
- (4) 藤沢市消防団
- (5) 株式会社湘南なぎさパーク (サーフビレッジ及び鵠沼海浜公園スケートパーク)
- (6) 株式会社新江ノ島水族館
- (7) 社会福祉法人上村鵠生会(特別養護老人ホーム鵠生園)
- (8) 江の島アイランドスパ
- (9)公益財団法人日本ライフセービング協会、神奈川県ライフセービング協会、西浜サーフライフセービングクラブ、サーフ90藤沢ライフセービングクラブ、辻堂ライフセービングクラブ
- (10) 日本サーフィン連盟湘南藤沢支部、藤沢市サーフィン協会
- (11) 藤沢エフエム放送株式会社(レディオ湘南)
- (12) 株式会社ジェイコム湘南・神奈川(J: COM湘南・神奈川)
- (13) 神奈川県立辻堂海浜公園
- (14) 小田急SCディベロップメント(藤沢市立鵠沼海浜公園HUG-RIDEPARK)
- (15) 学校法人湘南白百合学園(小学校・幼稚園)、藤嶺学園鵠沼高等学校、湘南学園、 湘南工科大学
- (16) 株式会社ヘルスプラン (湘南メディカルビル)、ベネッセスタイルケア (リハビリホームグランダ鵠沼・藤沢)、NTTアーバンバリューサポート (ウエリスオリーブ鵠沼松が岡)、JFE エンジニアリング (株) 江の島苑友荘
- (17) 津波避難ビル各管理組合
- 9 関係機関(事前周知のみ)

海上保安庁湘南海上保安署、神奈川県横浜水上警察署、東日本旅客鉄道株式会社、小田急電鉄株式会社、江ノ島電鉄株式会社、湘南モノレール株式会社、公益社団法人藤沢市観光協会、江の島片瀬漁業協同組合、藤沢市漁協組合、腰越漁業協同組合、株式会社江ノ電バス、神奈川中央交通東株式会社、社団法人神奈川県タクシー協会相模支部、株式会社湘南える新聞社、株式会社湘南よみうり新聞社、株式会社タウンニュース社、その他

10 その他

荒天等による訓練中止決定については、当日の午前7時30分までに決定し、防災行政 無線等により周知する。

以上